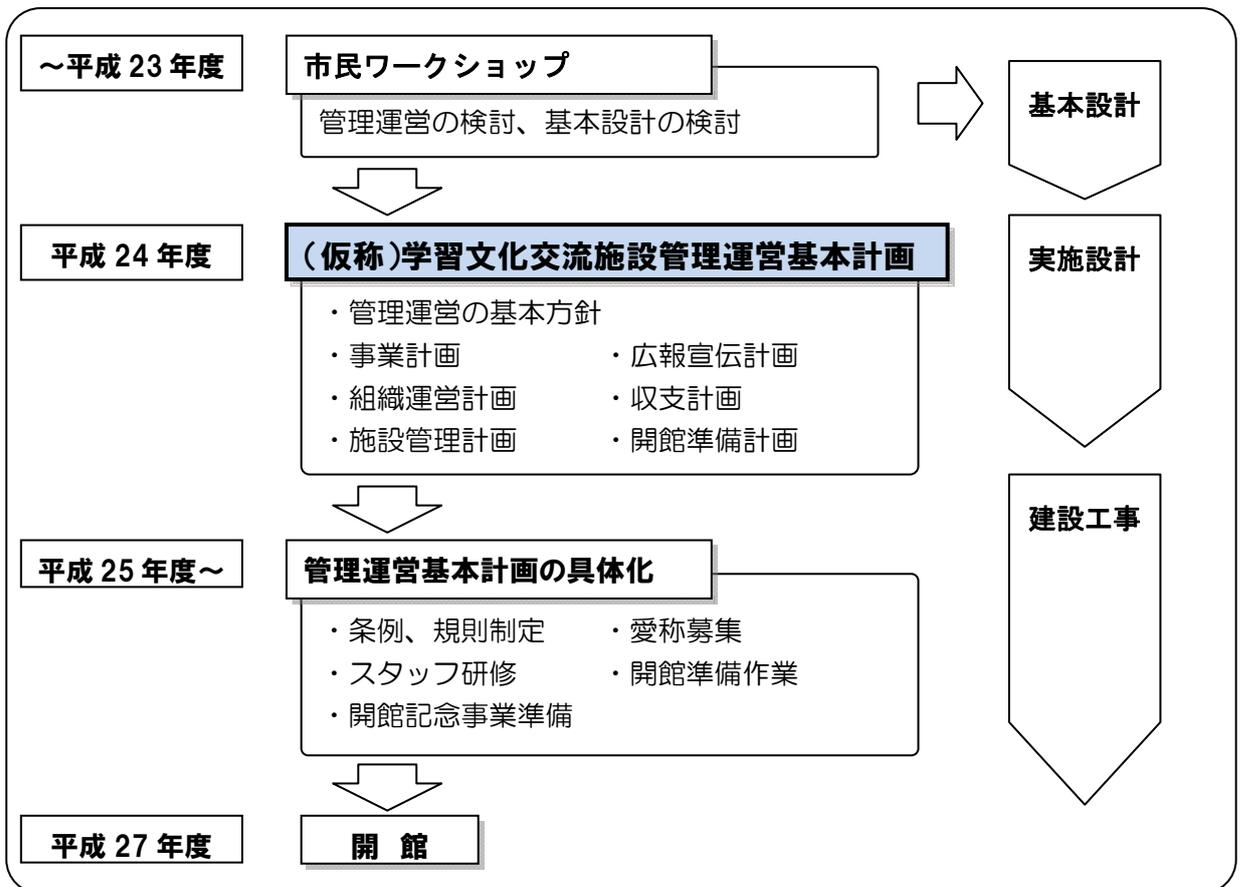


(仮称)学習文化交流施設管理運営基本計画の策定について

1. (仮称)学習文化交流施設管理運営基本計画策定の趣旨

(仮称)学習文化交流施設は、図書館、文化ホール、市民センター、子育て支援施設などの機能から成る複合施設であり、それぞれが本来の機能を十分に発揮するとともに、各機能が密接に連携することで複合施設としての効果を最大限に発揮できるように、開館後の施設の管理運営方法等の基本方針を定める管理運営基本計画を策定する。

2. (仮称)学習文化交流施設基本計画策定の位置付け



3. 策定体制

市民検討：「(仮称)学習文化交流施設管理運営検討委員会」(3回予定)
市民ワークショップ「みんなで文化交流の杜をつくる会」(5回予定)

庁内検討：庁議、ワーキンググループ

4. 策定スケジュール

※別紙「策定フロー」資料2参照

(仮称) 学習文化交流施設管理運営に係わる主な検討課題について

1. 経過

- (1) これまでの市民ワークショップ等での管理運営に係わる意見（参考資料1）
- (2) 管理運営に係わるヒアリングでの現状の課題と意見（参考資料2）

2. 主な検討課題と視点

管理運営基本計画を構成する項目と、これまでの意見を踏まえた検討の主な視点（着眼点）

1. 管理運営の基本方針

- 【視点】・ 共働のまちづくり、市民参加
- ・ 施設の位置付け
 - ・ 誰もが利用しやすい施設

2. 利用・事業計画

- 【視点】・ 地域の資源や特性を活かした事業計画
- ・ 幅広い世代が利用することへの配慮
 - ・ 世代間連携、機能間連携による事業計画

3. 管理運営組織計画

- 【視点】・ 効率的管理、一元的管理
- ・ 市民ボランティア
 - ・ 連絡調整機能、プロデュース機能

4. 施設管理計画

- 【視点】・ 開館時間
- ・ 利用料金
 - ・ 飲食の対応

5. 広報・宣伝計画

- 【視点】・ 市民への広報（広報紙、ホームページ、コミュニティラジオ等）
- ・ 実行委員会等の活動のPR と参加者募集
 - ・ 施設イメージの確立